

第 20 回作業科学セミナー抄録

(2016 年 12 月 3 日 - 4 日, 東海市芸術劇場にて開催)

第 20 回記念講演

日本の作業科学の歴史と私の作業 吉川 ひろみ 85

佐藤剛記念講演

生きているシステム「複雑系」としての作業—作業を受け止める前提— 酒井 ひとみ 87

特別講演

人の交わりから生まれる地域づくり—コミュニティカフェの視点から— 倉持 香苗 89

基調講演

作業のレンズで社会の課題を捉える：作業的公正と作業権の継続的な対話への誘い エリザベス タウンゼント 91

テーマ演題（口述発表）

元プロサッカー選手の作業的移行支援のための探索的研究 金野 達也, 他 93

介護老人保健施設入所高齢者の施設環境と作業的公正の関係 真田 育依, 他 94

～ 要介護2の女性入所者の語りから理解できること ～

家のなかの「平和」を築く作業 ～妻と暮らす脳卒中者のセルフ・コントロール～ 藤原 瑞穂, 他 96

一般演題（ポスター発表）

臨床実習における作業療法学生の主観的経験：最後まで生き残るということ 田中 義徳, 他 98

作業形態の再考 高島 理沙, 他 99

Co-occupation としての作業療法におけるクライアントと担当作業療法士の相互理解のプロセス 坂根 勇輝, 他 101

障がい者にとって活力ある社会とは 上村 麻美, 他 102

ものづくりを通じた地域の作業と場所の創造 高木 雅之, 他 104

プレイバックシアターが大学生の自尊感情と自己効力感に与える効果の検討 黒瀬 亮太, 他 106

南カリフォルニア大学での 4 週間が私に与えてくれたもの 新谷 眸 107

作業ストーリーを通じクライアントが主体的に作業に取り組めた事例 富高 史裕, 他 109

院内クリスマスコンサートにまつわる作業の意味 大下 琢也, 他 110

：作業的公正の可能化に向けた病院での実践

作業中心の実践が有益だった急性期脳出血を有する個人クライアント 池内 克馬, 他 112

ゴミ袋の名前書きにより作業的ウェルビーイングの経験を促せた事例 有賀 康大, 他 114

～認知症を呈したクライアントとの関わりを通して～

身体障害者における退院後の調理の意味の変化 清田 直樹, 他 115

急性期病院における在宅復帰予定クライアントが感じる作業遂行と「リハビリ」に 安田 滋至, 他 117

対する作業的見解 -SOPI の評価から作業的不公正を考える-